

## ダクト用換気扇 (24時間換気機能付定風量タイプ)

グリル形式・色調 (インテリア格子・クールホワイト)

形名

# VD-20ZLX9-C

## 取扱説明書

お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。  
コントロールスイッチの位置を確認してください。

**お客さま自身では据付けないでください。  
(安全や機能の確保ができません)**

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書をよくお読みください。  
なお、ご使用前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

## 1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	注意
<p><b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの</p>	<p><b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p>
<p><b>禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。</li> </ul>	<p><b>禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。</li> <li>●直接炎のたつおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。</li> </ul>
<p><b>水ぬれ禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●製品に直接水やお湯、かび取り剤などをかけない ショート・感電の原因。</li> </ul>	<p><b>浴室での使用禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない 感電・故障の原因。</li> </ul>
<p><b>分解禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。</li> </ul>	<p><b>接触禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。</li> </ul>
<p><b>指示に従う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。</li> <li>●交流 100V を使用する 火災・感電の原因。</li> <li>●異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま、使用すると発煙・発火、感電・けがに至るおそれがあります。 〈異常・故障例〉 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損などがある。 など ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。</li> </ul>	<p><b>指示に従う</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。</li> <li>●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないときけがの原因。</li> <li>●お手入れの後の部品の据付けは確実に行う 落下によりけがの原因。</li> <li>●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。</li> </ul>

## 2. 特長

24時間換気機能付ダクト用換気扇は換気風量(強・弱)の切り替えが可能であり、「弱」運転で24時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境を改善します。

### <24時間換気方式について>

建材や家具から発生するホルムアルデヒドなどの化学物質、居室の中に発生する汚染物質や臭気を排出するために、必要換気風量で24時間換気します。ただし、24時間換気を有効に行うには居室に専用給気口やドアのアンダーカットなどの設置による空気の流通経路の確保が必要です。

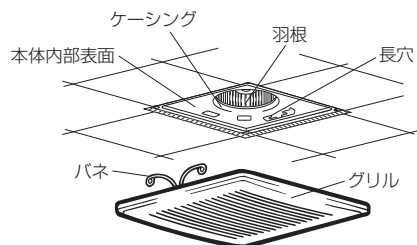
### <24時間換気方式の効果>

- ①建材や家具から発生されるシックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒドなどの化学物質が滞留しないように、給気口から新鮮な空気を取れます。
- ②居室の中に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮な空気を補給して空気のよどみを解消します。
- ③住宅内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

### <定風量換気について>

換気風量を適正に保つためにモーターの回転数を自動制御する定風量制御機能を備えています。外風等の影響により風量に変化した時に、風量を一定にするためにモーターパワーが変動します。モーターパワーの変動(騒音)が気になる場合は定風量運転を解除してください。

## 3. 各部のなまえ



グリルの据付け方向を90°変えることができます。▶「5.グリルの調整」を参照ください。

### ご使用にあたってのお願い

- スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用など)をかけないでください。  
(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)
- 高温(40℃以上)になるところに据付けられていないか確認してください。  
(製品の变形やモーター焼損の原因となります)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)  
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンジャーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など  
(異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因)

## 4. 使用方法

運転は壁のコントロールスイッチで運転開始と停止を行います。

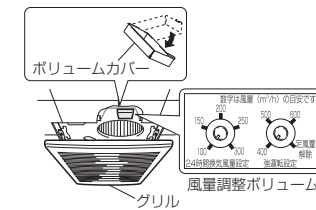
- 電源投入後、羽根が動き始めるまでに5秒程度かかります。  
※運転が安定するまでに数十秒かかります。
- コントロールスイッチで風量を「強」・「弱」に切り替えられます。「弱」運転で24時間換気をするをおすすめします。

✕**メ** ●コントロールスイッチ(ランプ付)の場合、仕様により「強」・「弱」切り替えでランプの点灯が薄くなったりちらついたりすることがありますが異常ではありません。

### 風量変更

本体内部の風量調整ボリュームで、風量設定の変更が可能です。

- (1) **6.お手入れのしかたの** **①**グリルをはずすを参考にグリルをはずします。
- (2) 本体内部のポリウムカバーをはずします。
- (3) **8.仕様**を目安にポリウムの印と目盛を合わせ風量設定を行います。
- (4) ポリウムカバーを元通り取付けてください。
- (5) **6.お手入れのしかたの** **④**グリルを取付けるを参考にグリルを取付けます。
- (6) 風量調整ボリュームの「強運転設定」側を定風量解除に設定すると定風量機能が解除されます。この場合、弱運転は5段階から選べますが、強運転の風量設定は**8.仕様**の設定しかできません。  
●指などけがをしないよう手袋の着用をおすすめします。



### お願い

- 風量調整するときは羽根が回っていますので接触しないよう十分注意してください。
- 風量調整ボリュームに強い力を加えないでください。内部の電子部品を破損する原因になります。
- 風量調整ボリュームは、設定風量の目盛に合わせてください。目盛の中間点にボリュームが位置されるときどちらの設定をされているか不明の領域となります。

✕**メ** ●給気口があるか確認してください。(効果的な換気を行うために必要です)  
●この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。

### 「強」運転の上手な使いかた

- タバコの煙などを急速に排出したいときは「強」運転に切り替えます。

### 風量調整運転

※風量調整運転中は運転音が変化する場合があります。これは換気風量を適正に保つための運転であり、異常ではありません。  
※外風がある場合やレンジフードファンなどの運転時は適正な換気風量を確保するために換気ファンの回転数が上がって風切り音が大きくなりますが異常ではありません。

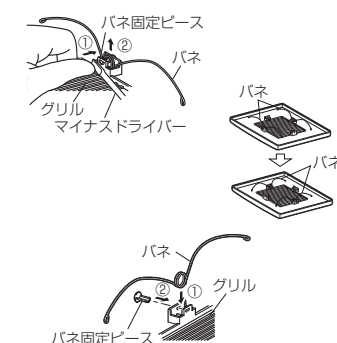
## 5. グリルの調整



### グリルの方向を変更する場合

(天井材に合わせてグリルの方向を変更できます。)

- (1) マイナスドライバーの先端でパネ固定ピースを矢印①の方向に押し、グリルより抜き取りパネをはずします。
- (2) パネの位置を90°変更して据付け、パネをパネ固定ピースで固定します。



# 6. お手入れのしかた

グリルや羽根にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。  
約3か月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

**警告**

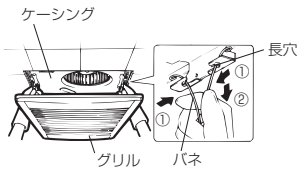
お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る  
感電・けがの原因。

**注意**

お手入れの際は手袋を着用する  
着用しないとけがの原因。

**お願い**

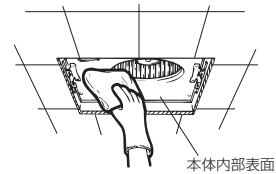
- ケーシングや羽根は、はすさないでください。(振動・騒音の原因)
- 洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。



1

**グリルをはすす**

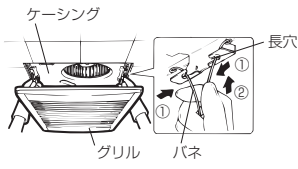
- グリルを両手で少し下げ、パネをにぎって本体内部の長穴からはずします。
- パネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはずれます。



2

**汚れを取る**

- グリルや本体内部表面の汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- 羽根の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買い上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。



3

**グリルを据付け**

- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
- パネは本体側へ片側ずつ差し込んだ方がスムーズに据付けられます。

# 7. 修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

- コントロールスイッチを入れても羽根が回転しない。(ブレーカーが切れていたり停電ではありませんか?) (運転スイッチが「切」になっていませんか?) ※スイッチを入れて5秒程度で回り始めるのが正常です。
- 換気量が不足する。(屋外フードにほこりが堆積していませんか?)
- 運転中に異常音や振動がする。(グリルや本体が確実に据付けられていますか?)
- グリルがはずれかけている。(傾いている) (本体に確実に据付けてください)

電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店と相談してください。

※据付場所によってはダクト配管が長くなったり、曲がり部分が多くなる場合があります。この場合、換気扇への負担が大きくなり、回転数が上がって風切り音が大きくなりますが異常ではありません。  
※換気ファンの音が変化する場合がありますが、換気風量を適正に保つために換気ファンの回転数を自動制御しています。異常ではありません。

# 8. 仕様

(定格電圧 100V, 定格周波数 50-60Hz)

定風量運転	設定	0 (Pa) 時			有効換気量: パイプ長さ20m時 (参考値)			質量 (kg)	
		消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)		
入	強運転	※1	400	14	400	39.5	31	400	47
		500	25	500	43	58	500	52	
		600	42	600	48	68	545	53	
		100	3	100	19	3.6	100	24	
		150	3.5	150	22	4.8	150	28	
	24時間運転 (弱)	200	4.5	200	26	7	200	32	
		250	5.5	250	29	12	250	36	
		300	7.5	300	33	16	300	41	
		解除	60	670	49.5	44	475	49.5	
		100	4.5	200	26	3.6	100	24	
解除	24時間運転 (弱)	150	6.5	275	31.5	4.8	150	28	
		200	9.5	335	35.5	7	200	32	
		250	14	395	39.5	12	250	36	
		300	21.5	470	42.5	16	300	41	

※1: 本体ボリュームラベルの数値を示します。  
 ※特性はJIS C 9603に基づく値です。  
 ※騒音値は無響室での測定値です。実据付状態では反響音などを含むためこれよりも高くなります。  
 ※加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m時の換気量を「有効換気量」と称しています。その場合の騒音値は正面騒音値です。  
 ※消費電力、騒音値は開放風量のもです。

# 9. アフターサービス

MITSUBISHI 三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

**取扱い・修理のご相談は、まずお買い上げの販売店へ**

■お買い上げの販売店にご依頼できない場合 (転居や贈答品など) は、**各窓口** へお問い合わせください。

■お問い合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて  
 三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報(下記のとおり)をお取り扱いします。

1. お問合せ (ご依頼) いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに際してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合せ (ご依頼) 内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
4. 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合があります。

①法令等のある規定に基づく場合。  
 ②個人情報に関するご相談は、お問合せをいただいた窓口にご連絡ください。

**ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法** 受付時間365日24時間

●三菱電機換気送風機技術相談センター

0120-726-471 (無料)

携帯電話・PHS・IP電話対応

三菱電機株式会社 中津川製作所 FAX (0573) 66-5659 (有料)

〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

■ご相談対応 平日 9:00~12:00 13:00~19:00 (土・日・祝及び弊社休日以外)

■上記時間帯以外のご相談 (受付のみ) ●三菱電機お客様さま相談センター

0120-139-365 (無料)

携帯電話・PHS・IP電話の場合 三菱電機お客様さま相談センター TEL (03) 3414-9655 (有料)

**修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼** 受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

0120-56-8634 (無料)

www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合

北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115 (有料)	(03) 3424-1111 (有料)
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900 (有料)	(06) 6454-3901 (有料)

空メールの送り先: fc8634@melsc.jp  
 またはバーコードからアクセス。  
 URLをメール返信します。

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。  
 ●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

## 補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。  
 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。  
 長年ご使用いただくためには換気扇のメンテナンスが必要です。  
 モーターは消耗部品です。

**長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について**

【本体への表示内容】  
 ※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた下の内容を本体に表示しています。

【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります  
 【設計上の標準使用期間】 15年  
 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相 100V	
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	据付説明書による
負荷条件	定格負荷		取扱説明書の「B.仕様」による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 <sup>注)</sup> 台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年	

注) 24時間換気のもの、8760時間/年とする。

【設計上の標準使用期間とは】  
 ※運転時間や湿度など、標準的な使用条件 (上表による) に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。  
 ※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。  
 ●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

**愛情点検 ☆長年ご使用の換気扇の点検を!**

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です)
- こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様名: \_\_\_\_\_

お買い上げ年月日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

お買い上げ店名 (住所) (電話番号): \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。